

日本学術会議 公開シンポジウム

更なる劇的進化を続ける

生成AIの現状を理解しよう！

2026年9月24日 (木) 10:00-17:10

日本学術会議講堂（港区六本木7-22-34）およびオンライン配信 参加無料

主催：日本学術会議情報学委員会、情報学委員会ITの生む諸課題検討分科会

共催：大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所

後援：大学共同利用機関法人情報・システム研究機構

（予定）一般社団法人情報処理学会、一般社団法人電子情報通信学会

参加登録はこちら



参加申し込みフォーム

URL

<https://sites.google.com/view/scjinfoit/イベント2026>

ITの生む諸課題検討分科会事務局
scj.infoit@gmail.com

生成AIは学術・産業・教育・医療・日常生活まで社会のあらゆる領域に影響を及ぼしつつあります。過去2回の高い反響を得たシンポジウムに続き、日進月歩で進化する生成AIの最新動向を、多様な分野の専門家による講演とパネル討論を通じて多角的にご紹介します。

司会： 大場みち子（日本学術会議第三部会員／京都橘大学デジタルメディア学部教授）

10:00 開会挨拶

喜連川優（日本学術会議連携会員／大学共同利用機関法人情報・システム研究機構長／東京大学特別教授）

10:10 AI for Scienceの現在地—研究分野横断の動向とNIIの取り組み

相澤 彰子（日本学術会議連携会員／国立情報学研究所副所長・コンテンツ科学研究系教授）

10:30 大規模言語モデルの原理解明

大関 洋平（東京大学大学院総合文化研究科准教授／国立情報学研究所特任准教授）

10:50 生成AI時代の教育（仮題）

白井 克彦（早稲田大学理工学院名誉教授）

11:10 大学教育における生成AI活用の現在地—教員アンケートから見える実践と課題

田浦 健次朗（日本学術会議会員／東京大学執行役・副学長）

11:30 競技プログラミングと生成AI

岩田 陽一（AtCoder株式会社）

11:50 生成AIと産業（仮題）

井尻 善久（SBIntuitions 株式会社取締役兼 CRO）

11:50 <休憩>

15:20 パネル討議『生成AIのさらなる展開：人間・社会・産業をどう設計するか』

モデレータ：喜連川優

パネリスト：相澤 彰子、大関 洋平、白井 克彦、田浦 健次朗、岩田 陽一、隠岐 さや香、伊藤 孝行、山田 八千子、灘本 明代、高倉 弘喜

17:00 閉会挨拶

相澤 清晴（日本学術会議連携会員／東京大学情報基盤センター特任教授／東京理科大総合研究院教授、京都橘大学デジタルメディア学部教授）

13:20 印刷術×資本主義の過去から、生成AI×気候変動の時代を考える

隠岐 さや香（日本学術会議連携会員／東京大学大学院教育学研究科教授）

13:40 AIエージェントによる合意形成と異文化ファシリテーション

伊藤 孝行（日本学術会議連携会員／京都大学大学院情報学研究科教授）

14:00 AIガバナンスのあり方—法制度と政策形成の関係をめぐって

山田 八千子（日本学術会議第一部会員／中央大学法科大学院教授・弁護士）

14:20 AIは人を笑わせられるか？—生成AIによるユーモア生成と笑いの科学

灘本 明代（日本学術会議連携会員／甲南大学知能情報学部教授）

14:40 自動化されたサイバー攻撃を前提とするAI活用防御

高倉 弘喜（国立情報学研究所ストラテジックサイバーレジリエンス研究開発センター長・教授）

14:40 <休憩>